

個別受信機の電池交換はおすすめですか

町総務チーム 電話（５８）８２００

防災行政無線の更新事業で平成１４・１５年度お配りしました、個別受信機の電池交換は１年を目安にお願いします。

また、電池の容量がなくなると、自動的に表面パネルの「電池」ランプが赤く点滅します。「いざ」というときに大切な情報が聞けなくなったり、故障の原因にもなりかねませんので、早めに交換してください。

交換方法は、写真のように表面パネルの電池収納ふたを移動させ（写真１）、内蔵の電池を交換（写真２）してください。

電池交換後は、AC 電源に接続し、必ず右側面の「電源」スイッチを入れ（写真３）、「電池」ランプが点灯あるいは点滅しないことを確認してください。

詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

なお、使用済みの電池は、指定日にごみ集積場へお出ください。

転出される場合は 返却してください

お使いになられている人が町内で転居する場合は設定変更をする必要があります。また、町外へ転出される場合は、返却していただく必要がありますので必ず町総務チームへご持参ください。

ご不明な点がございましたら、町総務チームへお問い合わせください。

<注意>

電源スイッチを入れたまま、AC 電源（コンセント）を抜いてしまうと、自動的に電池に切り替わり、電池の消耗を早めてしまいます。お気をつけください。

（写真 １）



（写真 ２）



（写真 ３）

